

2023-24年度 朝岡会長テーマ -みんな 楽しく 仲良く そして未来へ-  
第3114回例会 令和5年9月5日(火) 天気:晴 No.6

2023-24年度  
RIテーマ



世界に希望を生み出そう



会長 / 朝岡 正 幹事 / 松田茂治

クラブ会報委員 金原健志 / 本田正則 / 大内基浩 / 宍戸秀隆

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:<https://www.nishio-rotary.org>

### 【本日のプログラム】

司 会 杉田武男例会運営委員長

斉 唱 「奉仕の理想」

食 事 旬彩 石川

プログラム 『ガバナー補佐訪問』 西三河分区ガバナー補佐 鈴木康博君(高浜RC)

分区幹事 高桑雄司君(高浜RC) 地区副幹事 松井博文君(豊田RC)

地区スタッフ 福田功二君(豊田RC)



### 【会長挨拶】



本日はガバナー補佐訪問です。ガバナー補佐の鈴木康博君(高浜ロータリークラブ)、西三河分区幹事の高桑雄司君、第2760地区副幹事の松井博文君、地区スタッフ福田功二君の4名がいらっしやっています。例会終了後にクラブ協議会を開催し、鈴木ガバナー補佐よりご指導を賜りたいと思います。

### 【委員会報告】

〈出席委員会〉本多 淳委員長

本日の出席数 61名

欠席数 10名

出席率 85.07%



午前中の懇談会



〈スマイルボックス委員会〉谷崎直樹委員長

西三河分区ガバナー補佐 鈴木康博君(高浜RC) 坂田吉郎君 9月3日(日)13名のメンバーが参加し、会長杯麻雀スマイルして頂きました。

分区幹事 高桑雄司君(高浜RC) スマイルして頂きました。

朝岡 正君 ようこそ西尾ロータリークラブへ。鈴木ガバナー補佐、卓話よろしくお願ひします。またクラブ協議会もご指導よろしくお願ひします。日曜日麻雀大会参加の皆様、有難うございました。坂田さんご苦労様でした。小澤先生2連覇おめでとうございます。

鳥山欽示君 JC時代の同期、理事長 鈴木ガバナー補佐はじめ、スタッフの皆様、本日は宜しくお願ひします。

黒田正志君 ガバナー補佐 鈴木様、分区幹事 高桑様、地区副幹事 松井様、地区スタッフ 福田様 本日はご指導宜しくお願ひします。

山崎周彌君 ガバナー補佐 鈴木康博さんの来訪を歓迎致します。

榊原康正君 高浜RC、豊田RCの皆様ようこそ。

優勝小澤育史君、準優勝坂田吉郎、3位本田正則君、小澤育史君が大会2連覇を達成しました。幹事の私が初めて上位入賞を果たし、麻雀歴の浅い本田正則君も、ナイスコーチ賞を獲得した山尾令君と犬塚富雄君の指導に忠実に従い、最優秀新人賞を獲得する活躍で3位入賞を果たしました。朝岡会長は、会長になられて少しは遠慮されたのか、4位という結果でした。勝った方、負けた方、それぞれにスマイルさせていただきます。次回も皆さん奮ってご参加をお願い申し上げます。

小澤育史君 RC麻雀大会にて優勝しました。

本田正則君 先日の麻雀大会で3名の背後霊のお陰で優秀な成績をおさめる事が出来ました。有難うございます。

鳥居祥雄君 麻雀大会で並べ方しか分からない私でも、なんと5位になりました。

犬塚富雄君 坂田先生麻雀大会お疲れ様でした。可も無く不可も無い6位でしたが、大変楽しく過ごさせていただきました。

三宅千鶴君 昨年に続き2回目の麻雀大会に参加させていただきました。ささやき主人も快く受け入れて下さり感謝です。順位は7位でしたがとても楽しい会で、親睦会もさかえさんと美味しく楽しい会でした。有難うございました。

**平田兼久君** 坂田さん楽しい麻雀大会、有難うございました。豪華賞品もいただきました。本田さんの大躍進にはびっくりです。日頃の行いの良さが、素晴らしい背後霊を呼び寄せたのですね。あ！実力ですね。

**山尾 令君** 麻雀大会で成績下位の為スマイルさせていただきます。しかしスマイルの成績の10倍は楽しませて頂きました。これからも是非参加させていただきます。有難うございました。

**山尾ひろみ君** 麻雀大会、腰痛の為、代打ちを頼みました。もしかして上位入賞かも？と期待しましたが、惨敗でブービー賞でした。坂田委員長お世話になりました。

## 【卓話】

### 『ガバナー補佐訪問』 西三河分区ガバナー補佐 鈴木康博君(高浜RC)



地域の仲間と楽しく集い、グローバルな視点で奉仕するという思いで活動しています。今年度RI会長はスコットランドのゴードン・R・マッキナリー氏で、RI会長テーマは「CREATE HOPE in the WORLD(世界に希望を生み出そう)」です。第2760地区ガバナーは豊田RCの酒井法丈君で、今年度地区方針は「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!」です。プライドはロータリアンとしてのプライド、ブランドはロータリーなら安心だと思っていただくこと、未来は継続と革新の理想的なバランスをとれた未来(希望)のことで。活動方針の1つに、ポリオ根絶キャンペーンを各クラブ単位で実施と掲げています。第2760地区は、日本国内最大の会員数を誇る地区で、WFFを10年以上継続しています。今年度WFFからRFFと改称し、よりロータリーのイメージアップを図っていきます。ポールハリス・ソサエティー会員が他地区の5分の1程度と少ないですが、米山奨学記念基金への貢献度は高い地区で、米山記念奨学生の受入人数は最大、青少年交換事業も活発です。クラブ戦略委員会を設置し、My Rotary登録が60%以上で、PHS会員が5%、ロータリークラブセントラルを利用して、地区の活動方針に沿って有意義な事業となった活動でガバナーも認める成果を上げたクラブまたは米山奨学記念事業としてクラブ1人平均2万円以上の寄付額を達成とクラブ特別寄付率80%以上を達成の両方を達成しているクラブはガバナー特別賞が狙えますので是非お願いします。会員数をコロナ前に戻しましょう。11月11日・12日の地区大会への登録と参加、RFFへの例会として参加、2024年5月25日にシンガポールの世界大会で開催されるガバナーナイトへの登録と参加をお願いします。

## 〈クラブ協議会〉※一部抜粋



**朝岡 正君(会長)** 会員同士がより知り合える機会を作っていきます。地区補助金プロジェクトは、にしお特別支援学校とロータリーのふれあい事業をテーマに12月14日に実施予定です。

**松田茂治君(幹事)** 西尾RCらしさを大切にしながら親睦を深めるロータリー活動に努めます。

**黒田正志君(会長エレクト兼クラブ奉仕委員長)** 会長方針が行きわたるための潤滑油になっていきます。

**榑原康正君(SAA兼会場監督委員長)** RCに来ると楽しいという気持ちが必要時代だと思います。

**杉田武男君(例会運営委員長)** コロナ以前のように積極的に懇親を深められるよう、これまで以上に楽しく和やかな例会運営に努めていきます。

**金原健志君(クラブ会報委員長)** 情報共有と会員相互のコミュニケーションの素となるよう充実を図ります。

**浅岡直幸君(職業分類・会員増強委員長代理)** 再度会員数80名超えを目指します。

**榑原茂太郎君(親睦活動委員長)** 家族あつての西尾RCメンバーですので、家族例会でもてなします。

**谷崎直樹君(スマイルボックス委員長)** 楽しい出来事を気持ちよくスマイルできる雰囲気作りに努めます。

**羽佐田芳和君(職業奉仕委員長)** 世のため、人のためという心をもって実践することが奉仕です。

**犬塚富雄君(国際奉仕委員長)** 国際大会への参加を懸命に募ります。

**高井英和君(ロータリー財団委員長)** 年次寄付の継続はドル高で目標数字が上がっていますが頑張ります。

**永江義澄君(米山記念奨学副委員長)** 米山記念月間に奨学基金への協力をお願いしていきます。

**鳥居祥雄君(理事)** 全員が協力して楽しいRCを継承し、会員増強に繋がるよう力を尽くしたいと思います。

**加藤典男君(副会長)** 3年半、コロナの影響で行事が減りましたが、その間も予算は集めたので、世のため人のために使っていきます。

**松井博文君(地区副幹事)** 仲良く和気あいあいとしたクラブ運営の中に1本筋が通った委員会活動があると感じました。10月27日に豊田CCで第2760地区ポリオ撲滅チャリティゴルフコンペが行われます。参加してエンドポリオのブルズンをもらい、ポリオ撲滅の活動をしていきましょう。

**福田功一君(地区スタッフ)** 国際大会inシンガポールのガバナーナイトへのご登録をよろしくお願いします。みんな楽しく仲良く、そしてシンガポールへという合言葉のもと、皆様をお待ちしています。

**高桑雄司君(分区幹事)** 計画書を見て、75名も会員がいると、色々なことができるのだと実感しました。朝岡会長のもと、間違いなく楽しく仲良く活動できると確信しました。

**鈴木康博君(ガバナー補佐)** 口をそろえて「楽しい例会」と言われたのが印象的でした。みんな楽しくは、皆さんが集まってこそ実現します。楽しくないと人は集まってきません。JCなどの繋がりも活用して地道な会員増強をお願いします。家族あつてのという言葉が心に刺さりました。家族の皆様はロータリーをしっかりと理解してもらえるよう努めてください。第2760地区の各クラブが協力して良い形にしていきたいです。会長方針・地区方針・国際方針に則りながら、理解・協力していくことが今後の三河の発展に繋がります。